

東総広域水道用水供給事業の業務状況

令和3年度上期

東総広域水道企業団

目 次

第1	令和3年度上期業務状況	1
1	概況	1
(1)	総括事項	1
(2)	業務の概要	1
(3)	経理の状況	1
2	業務量(令和3年度上期)	2
(1)	取水量、送水量及び有収水量	2
(2)	構成団体別有収水量	2
3	経理の状況	3
(1)	予算の執行状況	3
(2)	令和3年度東総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書	5
(3)	令和3年度東総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表	6
第2	令和2年度決算の状況	9
1	概況	9
(1)	工事の概要	9
(2)	業務の概要	9
(3)	経理の状況	9
2	業務量(令和2年度実績)	10
(1)	取水量、送水量及び有収水量	10
(2)	構成団体別有収水量	10
3	経理の状況	11
(1)	令和2年度決算	11
(2)	令和2年度東総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書	12
(3)	令和2年度東総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表	13

第1 令和3年度上期業務状況

1 概況

(1) 総括事項

東総広域水道企業団水道用水供給事業は、構成市町(銚子市、旭市及び東庄町)へ安全で良質な水道水を安定的に供給するために、老朽化施設の更新、水質管理体制の強化等に努めています。

令和3年度の建設改良工事としては、送水管更新事業の2期目となる送水主幹線呼び径800mm送水管更新工事(第3工区及び第4工区・1年目)、高度浄水設備更新事業の粒状活性炭設備改修工事、及び薬品注入設備更新事業の粉末活性炭溶解槽攪拌機更新工事等を行っています。

保存工事としては、電気及び計装設備修繕工事等を行っています。

今後も送水管更新事業をはじめとした更新事業を計画的に実施していく予定です。

(2) 業務の概要

水道用水供給の状況については、上期の送水量が4,998,616 m^3 (対前年度180,040 m^3 、3.7%の増)で、このうち上期有収水量は4,974,467 m^3 (対前年度181,570 m^3 、3.8%の増)でありました。

また、一日平均送水量は27,315 m^3 (対前年度984 m^3 、3.7%の増)で、一日最大送水量は、7月21日に記録した30,198 m^3 (対前年度838 m^3 、2.9%の増)でありました。

(3) 経理の状況

ア 収益的収支

令和3年度上期の収益的収支については、事業収益785,271,921円で予算に対する執行率(以下「執行率」という。)が46.8%、事業費用は、476,578,143円で執行率が29.5%でした。

事業収益の内訳は、営業収益が784,986,766円で執行率は49.6%、営業外収益は285,155円で執行率は0.3%、特別利益は未執行でした。

事業費用の内訳は、営業費用が463,130,957円で執行率は29.2%、営業外費用は13,447,186円で執行率48.7%、予備費については未執行でした。

イ 資本的収支

令和3年度上期の資本的収支は、資本的収入については未執行であり、資本的支出は、415,679,395円で執行率が36.5%でした。

資本的支出の内訳は、建設改良費が368,751,251円で執行率は35.3%、企業債償還金は46,928,144円で執行率は49.8%でした。

2 業務量

(1) 取水量、送水量及び有収水量

区 分	令和2年度上期 (m ³)	令和3年度上期 (m ³)	比 較	
			増 減(m ³)	対前年度比
取水量	4,884,958	5,129,285	244,327	105.0%
一日最大取水量	30,319	31,426	1,107	103.7%
一日平均取水量	26,694	28,029	1,335	105.0%
送水量 (A)	4,818,576	4,998,616	180,040	103.7%
一日最大送水量	29,360	30,198	838	102.9%
一日最大送水量記録日	9月4日	7月21日	—	—
一日平均送水量	26,331	27,315	984	103.7%
有収水量 (B)	4,792,897	4,974,467	181,570	103.8%
一日平均有収水量	26,191	27,183	992	103.8%
有収率 (B/A)	99.5%	99.5%	0.0%	—

(2) 構成団体別有収水量

団 体 名	令和2年度上期 (m ³)	令和3年度上期 (m ³)	比 較	
			増 減(m ³)	対前年度比
銚子市	883,110	974,275	91,165	110.3%
旭市	3,110,191	3,137,844	27,653	100.9%
旭	1,916,349	1,933,486	17,137	100.9%
海上	433,582	448,701	15,119	103.5%
飯岡	397,232	382,865	△14,367	96.4%
干潟	363,028	372,792	9,764	102.7%
東庄町	799,596	862,348	62,752	107.8%
新堀	402,251	419,928	17,677	104.4%
小南	397,345	442,420	45,075	111.3%
計	4,792,897	4,974,467	181,570	103.8%

3 経理の状況

(1) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出（消費税込み表示）

収 入

区 分	予算現額 (円)	上期執行額 (円)	執行率	備 考
事業収益	1,679,597,000	785,271,921	46.8%	
営業収益	1,581,746,000	784,986,766	49.6%	
給水収益	1,577,473,000	782,812,286	49.6%	
その他営業収益	4,273,000	2,174,480	50.9%	
営業外収益	84,498,000	285,155	0.3%	
受取利息	300,000	0	0.0%	
長期前受金戻入	78,422,000	0	0.0%	
消費税及び地方消費税還付金	5,602,000	0	0.0%	
雑収益	174,000	285,155	163.9%	
特別利益	13,353,000	0	0.0%	
その他特別利益	13,353,000	0	0.0%	

支 出

区 分	予算現額 (円)	上期執行額 (円)	執行率	備 考
事業費用	1,617,969,000	476,578,143	29.5%	
営業費用	1,586,371,000	463,130,957	29.2%	
原水及び浄水費	778,304,000	387,798,891	49.8%	
総係費	108,941,000	62,058,264	57.0%	
減価償却費	663,584,000	0	0.0%	
資産減耗費	35,542,000	13,273,802	37.3%	
営業外費用	27,598,000	13,447,186	48.7%	
支払利息	27,598,000	13,447,186	48.7%	
予備費	4,000,000	0	0.0%	

イ 資本的收入及び支出（消費税込み表示）

収 入

区 分	予算現額(円)			上期執行額 (円)	執行率	備 考
	当年度分	繰越分	計			
資本的收入	299,000,000	0	299,000,000	0	0.0%	
企業債	299,000,000	0	299,000,000	0	0.0%	
企業債	299,000,000	0	299,000,000	0	0.0%	

支 出

区 分	予算現額(円)			上期執行額 (円)	執行率	備 考
	当年度分	繰越分	計			
資本的支出	1,042,539,000	95,416,310	1,137,955,310	415,679,395	36.5%	
建設改良費	948,292,000	95,416,310	1,043,708,310	368,751,251	35.3%	
建設改良費	907,390,000	95,416,310	1,002,806,310	356,380,310	35.5%	
固定資産取得費	17,451,000	0	17,451,000	3,539,800	20.3%	
改良事務費	23,451,000	0	23,451,000	8,831,141	37.7%	
企業債償還金	94,247,000	0	94,247,000	46,928,144	49.8%	
企業債償還金	94,247,000	0	94,247,000	46,928,144	49.8%	

(2) 令和3年度東総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書（消費税抜き表示）

（令和3年4月1日から令和3年9月30日まで）

（注）減価償却費及び長期前受金戻入は、上期分相当額を計上した。

（単位：円）

1	営業収益			
	(1) 給水収益	711,647,547		
	(2) その他の営業収益	1,976,800	713,624,347	
		<hr/>		
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	210,299,664		
	(2) 総係費	43,959,671		
	(3) 減価償却費	331,245,000		
	(4) 資産減耗費	13,267,302	598,771,637	
		<hr/>	<hr/>	
	営業利益			114,852,710
3	営業外収益			
	(1) 長期前受金戻入	39,211,000		
	(2) 雑収益	270,114	39,481,114	
		<hr/>		
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	13,447,186	13,447,186	26,033,928
		<hr/>	<hr/>	<hr/>
	経常利益			140,886,638
	当年度純利益			140,886,638
	前年度繰越利益剰余金			0
				<hr/>
	当年度未処分利益剰余金			140,886,638
				<hr/> <hr/>

(3) 令和3年度東総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表（消費税抜き表示）

（令和3年9月30日）

（注）減価償却費及び長期前受金戻入は、上期分相当額を計上した前記(2)の損益計算書に基づき作成。

（単位：円）

資 産 の 部		
1	固定資産	
(1)	有形固定資産	
イ	土地	139,852,955
ロ	建物	790,151,259
	減価償却累計額	<u>△432,159,493</u> 357,991,766
ハ	構築物	6,506,386,137
	減価償却累計額	<u>△3,259,481,875</u> 3,246,904,262
ニ	機械及び装置	6,204,944,876
	減価償却累計額	<u>△3,757,188,340</u> 2,447,756,536
ホ	車両運搬具	7,482,048
	減価償却累計額	<u>△6,723,693</u> 758,355
ヘ	工具器具及び備品	207,695,668
	減価償却累計額	<u>△157,703,206</u> 49,992,462
ト	建設仮勘定	917,771,720
	有形固定資産合計	7,161,028,056
(2)	無形固定資産	
イ	ダム使用权	3,943,501,871
	無形固定資産合計	<u>3,943,501,871</u>
	固定資産合計	11,104,529,927
2	流動資産	
(1)	現金預金	4,360,346,364
(2)	未収金	130,109,283
(3)	貯蔵品	18,636,595
(4)	前払金	21,310,000
(5)	その他流動資産	25,512,489
	流動資産合計	<u>4,555,914,731</u>
	資産合計	<u><u>15,660,444,658</u></u>

負債の部

3	固定負債		
(1)	企業債		
	イ 建設改良等の財源 に充てるための企	1,995,810,194	
	企業債合計		1,995,810,194
(2)	引当金		
	イ 退職給付引当金	13,353,553	
	ロ 修繕引当金	140,757,219	
	引当金合計		154,110,772
	固定負債合計		2,149,920,966
4	流動負債		
(1)	企業債		
	イ 建設改良等の財源 に充てるための企	47,317,917	
	企業債合計		47,317,917
(2)	その他流動負債		74,200,704
	流動負債合計		121,518,621
5	繰延収益		
(1)	長期前受金		
	イ 国庫・県補助金	4,091,858,514	
	ロ 受贈財産評価額	45,075,687	
	ハ 工事負担金	549,314,352	
	長期前受金合計		4,686,248,553
(2)	収益化累計額		
	イ 国庫・県補助金	△2,740,895,680	
	ロ 受贈財産評価額	△13,237,559	
	ハ 工事負担金	△393,816,355	

収益化累計額合計	△3,147,949,594	
繰延収益合計		1,538,298,959
負債合計		3,809,738,546

資 本 の 部

6	資本金		10,920,926,659
7	剰余金		
(1)	資本剰余金		
	イ 国庫・県補助金	18,619,000	
	ロ 工事負担金	12,569,648	
	資本剰余金合計		31,188,648
(2)	利益剰余金		
	イ 減債積立金	95,661,803	
	ロ 利益積立金	662,042,364	
	ハ 当年度未処分利益剰余金	140,886,638	
	利益剰余金合計		898,590,805
	剰余金合計		929,779,453
	資本合計		11,850,706,112
	負債資本合計		15,660,444,658

第2 令和2年度決算の状況

1 概況

(1) 工事の概要

令和2年度の建設改良工事として、更新期間最終年度である電気及び計装設備更新事業の中央監視制御設備（高度浄水処理設備）等更新工事、令和元年度より着手した送水管更新事業の送水主幹線呼び径800mm送水管更新工事等を実施し、総額で約11億6,841万円を執行しました。

保存工事としては、電気及び計装設備修繕工事、送水旭支線呼び径400mm送水管接合部修繕工事、浄水場内弁類修繕工事等を実施し、総額で約5,967万円を執行しました。

(2) 業務の概要

水道用水供給の状況については、年間送水量が、9,642,868 m^3 （対前年度221,530 m^3 、2.4%の増）で、このうち年間有収水量は9,589,432 m^3 （対前年度224,067 m^3 、2.4%の増）となりました。

また、一日平均送水量は、26,419 m^3 （対前年度678 m^3 、2.6%の増）で、一日最大送水量は、12月8日に記録した30,717 m^3 （対前年度576 m^3 、1.9%の増）となりました。

(3) 経理の状況

ア 収益的収支

事業収益は、1,510,384,046円（対前年度6,807,154円、0.5%の増）に対して、事業費用は、1,386,971,448円（対前年度△12,411,248円、0.9%の減）であり、差引き123,412,598円（対前年度19,218,402円、18.4%の増）の純利益となりました。

事業収益の内訳は、営業収益1,411,492,983円（対前年度10,028,504円、0.7%の増）、営業外収益84,476,320円（対前年度△3,355,780円、3.8%の減）、特別利益14,414,743円（対前年度134,430円、0.9%の増）となりました。

事業費用の内訳は、営業費用1,360,298,180円（対前年度△11,049,300円、0.8%の減）、営業外費用26,673,268円（対前年度△1,361,948円、4.9%の減）となりました。

イ 資本的収支

資本的収入は359,682,800円（対前年度173,682,800円、93.4%の増）であり、企業債356,000,000円（対前年度170,000,000円、91.4%の増）、工事負担金3,682,800円（対前年度3,682,800円、皆増）となりました。

また、資本的支出は、1,240,745,593円（対前年度485,062,976円、64.2%の増）で、この内訳は、建設改良費1,168,407,396円（対前年度483,556,581円、70.6%の増）、企業債償還金72,338,197円（対前年度1,506,395円、2.1%の増）となりました。

この結果、資本的収入額が資本的支出額に881,062,793円の不足を生じましたが、これは、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額104,185,673円、減債積立金72,338,197円及び過年度分損益勘定留保資金704,538,923円で補てんしました。

2 業務量

(1) 取水量、送水量及び有収水量

区 分	令和元年度 (m ³)	令和2年度 (m ³)	比 較		備 考
			増 減(m ³)	対前年度比	
取水量	9,518,142	9,747,510	229,368	102.4%	
一日最大取水量	30,554	31,356	802	102.6%	
一日平均取水量	26,006	26,706	700	102.7%	
送水量 (A)	9,421,338	9,642,868	221,530	102.4%	
一日最大送水量	30,141	30,717	576	101.9%	
一日最大送水量記録日	1月9日	12月8日	—	—	
一日平均送水量	25,741	26,419	678	102.6%	
有収水量 (B)	9,365,365	9,589,432	224,067	102.4%	
一日平均有収水量	25,588	26,272	684	102.7%	
有収率 (B/A)	99.4%	99.4%	0.0%	—	

(2) 構成団体別有収水量

団 体 名	令和元年度 (m ³)	令和2年度 (m ³)	比 較		令和2年度 一日平均有収水量 (m ³)
			増 減(m ³)	対前年度比	
銚子市	1,732,729	1,751,520	18,791	101.1%	4,799
旭市	6,070,401	6,216,697	146,296	102.4%	17,032
旭	3,809,202	3,839,939	30,737	100.8%	10,520
海上	829,899	875,342	45,443	105.5%	2,398
飯岡	749,693	793,449	43,756	105.8%	2,174
干潟	681,607	707,967	26,360	103.9%	1,940
東庄町	1,562,235	1,621,215	58,980	103.8%	4,442
新堀	785,631	810,604	24,973	103.2%	2,221
小南	776,604	810,611	34,007	104.4%	2,221
計	9,365,365	9,589,432	224,067	102.4%	26,272

3 経理の状況

(1) 令和2年度決算

ア 収益的収入及び支出(消費税込み表示)

収 入

区 分	令和元年度 (m ³)	令和2年度 (m ³)	比 較	
			増 減(円)	対前年度比
事業収益	1,629,723,185	1,668,411,612	38,688,427	102.4%
営業収益	1,527,555,189	1,552,642,252	25,087,063	101.6%
営業外収益	87,887,683	101,354,617	13,466,934	115.3%
特別利益	14,280,313	14,414,743	134,430	100.9%

支 出

区 分	令和元年度 (m ³)	令和2年度 (m ³)	比 較	
			増 減(円)	対前年度比
事業費用	1,464,519,807	1,440,273,341	△24,246,466	98.3%
営業費用	1,421,618,776	1,413,612,776	△8,006,000	99.4%
営業外費用	42,901,031	26,660,565	△16,240,466	62.1%
特別損失	0	0	0	

イ 資本的収入及び支出(消費税込み表示)

収 入

区 分	令和元年度 (m ³)	令和2年度 (m ³)	比 較	
			増 減(円)	対前年度比
資本的収入	186,000,000	359,682,800	173,682,800	193.4%
企業債	186,000,000	356,000,000	170,000,000	191.4%
工事負担金	0	3,682,800	3,682,800	皆増

支 出

区 分	令和元年度 (m ³)	令和2年度 (m ³)	比 較	
			増 減(円)	対前年度比
資本的支出	755,682,617	1,240,745,593	485,062,976	164.2%
建設費	0	0	0	
建設改良費	684,850,815	1,168,407,396	483,556,581	170.6%
企業債償還金	70,831,802	72,338,197	1,506,395	102.1%

資本的収入額が資本的支出額に不足する額881,062,793円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額104,185,673円、減債積立金72,338,197円及び過年度分損益勘定留保資金704,538,923円で補てんした。

(2) 令和2年度東総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書（消費税抜き表示）

（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

（単位：円）

1	営業収益			
	(1) 給水収益	1,407,476,983		
	(2) その他の営業収益	4,016,000	1,411,492,983	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	585,643,297		
	(2) 総係費	91,301,120		
	(3) 減価償却費	634,896,285		
	(4) 資産減耗費	48,457,478	1,360,298,180	
	営業利益			51,194,803
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	107,588		
	(2) 補助金	5,000,000		
	(3) 長期前受金戻入	79,101,636		
	(4) 雑収益	267,096	84,476,320	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	26,660,565		
	(2) 雑支出	12,703	26,673,268	57,803,052
	経常利益			108,997,855
5	特別利益			
	(1) その他特別利益	14,414,743	14,414,743	14,414,743
	当年度純利益			123,412,598
	前年度繰越利益剰余金			147,312,788
	その他未処分利益剰余金変動額			72,338,197
	当年度未処分利益剰余金			343,063,583

(3) 令和2年度東総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表（消費税抜き表示）

（令和3年3月31日）

（単位：円）

資 産 の 部			
1	固定資産		
(1)	有形固定資産		
イ	土地		139,852,955
ロ	建物	790,151,259	
	減価償却累計額	△423,876,493	366,274,766
ハ	構築物	6,692,474,768	
	減価償却累計額	△3,373,278,860	3,319,195,908
ニ	機械及び装置	6,222,591,874	
	減価償却累計額	△3,608,222,682	2,614,369,192
ホ	車両運搬具	7,482,048	
	減価償却累計額	△6,498,693	983,355
ヘ	工具器具及び備品	205,707,668	
	減価償却累計額	△150,052,206	55,655,462
ト	建設仮勘定		822,313,556
	有形固定資産合計		7,318,645,194
(2)	無形固定資産		
イ	ダム使用权		4,032,885,871
	無形固定資産合計		4,032,885,871
	固定資産合計		11,351,531,065
2	流動資産		
(1)	現金預金		4,039,157,337
(2)	未収金		162,756,973
(3)	貯蔵品		18,636,595
	流動資産合計		4,220,550,905
	資産合計		15,572,081,970

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良等の財源 に充てるための企	1,776,810,194	
企業債合計		1,776,810,194

(2) 引当金

イ 退職給付引当金	13,353,553	
ロ 修繕引当金	140,757,219	
引当金合計		154,110,772
固定負債合計		1,930,920,966

4 流動負債

(1) 一時借入金

イ 起債前借金	219,000,000	
---------	-------------	--

(2) 企業債

イ 建設改良等の財源 に充てるための企	94,246,061	
企業債合計		313,246,061

(3) 未払金

25,195,914

(4) 引当金

イ 賞与引当金	10,633,147	
ロ 法定福利費引当金	1,964,417	
引当金合計		12,597,564

(5) その他流動負債

2,792,032

流動負債合計		353,831,571
--------	--	-------------

5 繰延収益

(1) 長期前受金

イ 国庫・県補助金	4,091,858,514	
ロ 受贈財産評価額	45,075,687	
ハ 工事負担金	549,314,352	
長期前受金合計		4,686,248,553

(2) 収益化累計額

イ 国庫・県補助金	△2,706,229,680	
ロ 受贈財産評価額	△12,708,559	
ハ 工事負担金	△389,800,355	

収益化累計額合計	△3,108,738,594	
繰延収益合計		1,577,509,959
負債合計		<u>3,862,262,496</u>

資 本 の 部

6 資本金		10,848,588,462
7 剰余金		
(1) 資本剰余金		
イ 国庫・県補助金	18,619,000	
ロ 工事負担金	12,569,648	
資本剰余金合計		31,188,648
(2) 利益剰余金		
イ 減債積立金	661,803	
ロ 利益積立金	486,316,978	
ハ 当年度未処分利益剰余金	343,063,583	
利益剰余金合計		830,042,364
剰余金合計		861,231,012
資本合計		<u>11,709,819,474</u>
負債資本合計		<u>15,572,081,970</u>